



エル・サルバドル、チャルチュアパ遺跡  
第2号フラスコ状ピットと石列  
©伊藤伸幸

# 古代アメリカ学会 第28回研究大会・総会

## プログラム

【12月2日(土)】

9:30 受付開始  
10:00-16:40 調査速報  
17:00-18:00 総会(会員のみ)

【12月3日(日)】

08:45 受付開始  
09:00-12:20 研究発表

会員無料 非会員 500円

2023年

12月2日(土)、3日(日)

京都外国語大学

11号館 会議室

阪急京都線「西院」駅  
より徒歩約15分



主催：古代アメリカ学会

古代アメリカ学会事務局  
〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8  
専修大学神田キャンパス 1号館  
井上幸孝研究室

プログラム詳細は裏面をご覧ください

研究大会の詳細は学会 HP: <https://americaantigua.org/>

E-mail: [info@americaantigua.org](mailto:info@americaantigua.org)

# 古代アメリカ学会 第28回研究大会・総会

12/2 (土)

9:30 受付開始

9:55 開会のことば

【調査速報 10:00-16:40】

10:00 メキシコ、チアパス州における調査速報

白鳥祐子 (京都外国語大学ラテンアメリカ研究センター)  
ブレント・ウッドフィル (Winthrop University)  
ホスエ・ロサダ (INAH)

10:20 チャルチュアパ遺跡のフラスコ状ピット出土種子

伊藤伸幸 (名古屋大学)

—— 休憩 10分 (10:40-10:50) ——

10:50 プラヤ・クレブラス遺跡における第一次発掘調査概報

荘司一歩 (山形大学)  
ディエゴ・カラスコ (クレブラス考古学プロジェクト)  
ホセ・サムエル・ケレバル (クレブラス考古学プロジェクト)

11:10 ペルー北部ネペーニャ市周辺地域における  
形成期遺跡群の発掘調査

芝田幸一郎 (法政大学)  
デリシア・レガラード (PIAPFN)  
宮野元太郎 (東亜大学)

11:30 ペルー北海岸形成期マウンドの立地とその基礎構造  
—ネペーニャ谷スーテ・バボ遺跡の事例から

宮野元太郎 (東亜大学)  
芝田幸一郎 (法政大学)  
デリシア・レガラード (PIAPFN)

—— 休憩 90分 (11:50-13:20) ——

13:20 メキシコ国立人類学博物館展示理念および  
展示方法の変遷

渡辺裕木 (慶應義塾大学)

13:40 遺跡公園と道一チチェン・イツァへのアクセスの変遷  
と公園内外で起こる変化について

杓谷茂樹 (公立小松大学)

14:00 フランシスコ・ハビエル・クラビヘーロ  
『メキシコ古代史』における先スペイン期文明像  
—「論述」を中心に—

井上幸孝 (専修大学)

14:20 異質な空間から慣れ親しんだ空間へ：  
植民地時代のユカタン・マヤ先住民社会における  
空間認識に関する一考察

大越翼 (京都外国語大学)

—— 休憩 10分 (14:40-14:50) ——

14:50 ワリの植物図像

土井正樹 (関西外国語大学)

15:10 ワリ期に何が起こっていたのか？ペルー北部の事例より

渡部森哉 (南山大学)  
ファン・ウガス (テルレン=ラ・ボンバ調査団)

—— 休憩 10分 (15:50-16:00) ——

15:30 ペルー共和国ワヌコ州の上部アマゾン地帯  
における考古学調査

金崎由布子 (東京大学総合研究博物館)  
カルロス・ビビアン (ペルー国立サン・マルコス大学)  
大谷博則 (ワヤガ川上流域一般調査プロジェクト)  
ホセ・オノフレ (ペルー文化省ワヌコ支局)  
ダニエル・モラーレス (ペルー国立サン・マルコス大学)

—— 休憩 10分 (15:50-16:00) ——

16:00 パブリック考古学と地方自治体  
—ペルーリマ市における地方自治体との協働  
にともなう問題とその対策

サウセド・セガミ・ダニエル・ダンテ (立命館大学)

16:20 古代アメリカの教科書問題：中学歴史と  
高校歴史総合・世界史探究の改善を目指して

青山和夫 (茨城大学)  
井上幸孝 (専修大学)  
吉田晃章 (東海大学)  
渡部森哉 (南山大学)  
松本雄一 (国立民族学博物館)

—— 総会の参加資格と定足数確認作業 (16:40-17:00) ——

17:00 総会 (会員のみのみ)

12/3 (日)

08:45 受付開始

【調査速報 09:00-11:10】

09:00 東京大学総合研究博物館所蔵染織品の調査概報  
—放射性炭素年代測定および炭素・窒素  
同位体比分析を中心に—

浅見恵理 (埼玉大学)  
西澤弘恵 (東京大学)  
鶴見英成 (放送大学)  
瀧上舞 (国立科学博物館)  
尾寄大真 (東京大学総合研究博物館)  
大森貴之 (東京大学総合研究博物館)  
米田穂 (東京大学総合研究博物館)

09:20 笛吹きボトル土器の音響解析  
—模型を用いた実験成果の概要—

吉田晃章 (東海大学)  
喜多理王 (東海大学マイクロ・ナノ研究開発センター)  
鶴見英成 (放送大学)  
真土士マウ (岡山県立大学)  
粟野若枝 (東海大学イメージング研究センター)  
石山泰成 (東海大学大学院)  
渡邊廉 (東海大学大学院)  
加賀美祐介 (東海大学大学院)

—— 休憩 10分 (09:40-09:50) ——

09:50 ペルー北部インガタンボ遺跡とトゥルコ遺跡  
の発掘調査

山本睦 (山形大学)  
オスカル・アリアス (ペルー国立サン・マルコス大学)  
大谷博則 (インガタンボ考古学プロジェクト)

10:10 ラ・カピーヤ遺跡「巻貝の神官の墓」出土装飾品  
の分析概報

荒田恵 (天理参考館)  
関雄二 (国立民族学博物館)  
ファン・パブロ・ビジャヌエバ (ペルー国立サン・マルコス大学)  
ダニエル・モラーレス (ペルー国立サン・マルコス大学)

10:30 クントウル・ワシ遺跡 第3・第4テラスの発掘調査

井口欣也 (埼玉大学)  
ディアナ・エレラ・チュキリン (ペルーカトリカ大学)

10:50 ペルー北部中央山地ワヌコ盆地における  
形成期後期から末期にかけての土器の変化

佐藤優音 (東京大学大学院)  
金崎由布子 (東京大学総合研究博物館)  
鶴見英成 (放送大学)

—— 休憩 10分 (11:10-11:20) ——

【研究発表 11:20-12:20】

11:20 アハウ文字 (T533) のもう1つの読み

八杉佳穂 (国立民族学博物館)

11:50 チャビン現象を問い直す：ペルー中央高地からの視座

松本雄一 (国立民族学博物館)

12:20 閉会のことば